

# 「安中市庁舎に関わる提言書」を 安中市庁舎に関わる市民懇談会から受け取りました

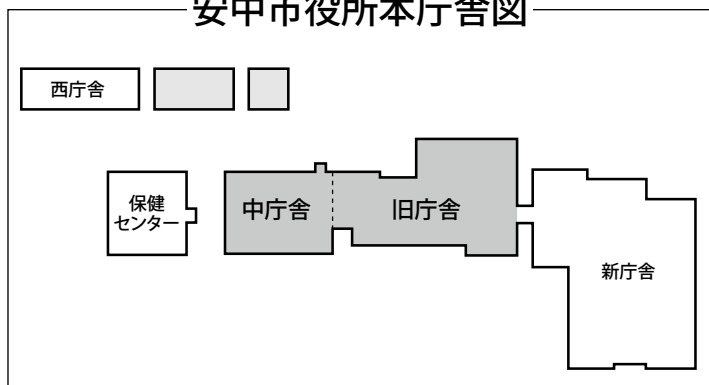


(右から久米委員、石井委員、半田委員、高橋委員、小竹会長、小川副会長、茂木市長、こうめちゃん)

11月24日(火)、茂木市長は、安中市庁舎に関わる市民懇談会(会長 群馬大学社会情報学部 小竹 裕人准教授)から「安中市庁舎に関わる提言書」を受け取りました。

6月から全5回にわたり開催した同懇談会では、市内団体や公募市民、学識経験者などが参加し、庁舎整備のあり方や庁舎の機能、役割、立地などが

## 安中市役所本庁舎図



話し合われ、提言書としてまとめられました。ここではその内容の一部や今後の市の取組について報告します。

### ○市役所本庁舎の現状

本庁舎のうち旧庁舎が建築から60年以上、中庁舎が50年以上経過し、特に老朽化が進んでいます。耐震性能ランクは旧庁舎がDランクで「耐震性能が非常に低く大規模な改修が必要」、中庁舎がCランクで「耐震性能が低く補強が必要」と診断されています。そのため、大規模な地震の発生により大きな被害を受ける可能性が高く、行政サービスの提供が困難になる危険性があります。またバリアフリーに対応していないため、利用の際の利便性も低い状態です。第1回会議時に委員の皆さんには庁舎を見学し、それらの現状を確認してもらいました。

### ○今後の市の取組

提言書の内容を十分に尊重しながら、市において庁舎整備の方針について具体的な協議や検討に入っていきます。その過程は、市ホームページまたは広報などで市民の皆さんにお伝えし



▲庁舎内を見学し、職員の説明を聞く委員

また、今後、市民の皆さんのご意見を様々な方法でお聞きしますので、その際はお気軽にご意見をお寄せください。

### ○提言書の内容

提言書にまとめた委員の提言を次のページで紹介します(表現の一部を変更してあります)。今回の掲載内容は提言のごく一部ですので、提言書の詳細は、市のホームページにてご確認ください。



▲市ホームページ

○インターネットがご利用になれない人は、**困**企画課または**困**総務管理課までお越しただければ提言書をお渡します(無料)。

困 企画課企画調整係 (☎内線1022)